

包摂(インクルーシブ)社会をつくる ~新たな社会的排除の解決に向けて~

受講

無料

T F U
Tohoku Fukushi University

実学臨床研究

セミナー

29回

※本学大学院社会福祉学専攻の
授業科目としても開講されます

■ 開催日時

2024年1月26日(金)
18:30-20:00

■ 受講方法

Zoomオンライン開催

※ Zoom情報は開催2日前より送付します

■ 申込方法 Webサイトより登録

<https://tfu-jitsugaku-seminar23.peatix.com/view>



③ 地域包括ケアと多職種連携

障がいのある子どもと 家庭を支えるシステムづくり

※2023年度は、年間テーマである「包摂(インクルーシブ)社会をつくる~新たな社会的排除の解決に向けて~」を
① 権利擁護と当事者主体、② 地域とつながる・地域をつくる、③ 地域包括ケアと多職種連携 の観点から展開し深めております。

■ テーマ趣旨

令和5年3月の「障害児通所支援に関する検討会報告書」では、子育て支援施策全体の中で障害児への支援を進め、インクルージョン(地域社会への参加・包摂)の一層の推進と地域のインクルージョン推進の体制と取組みについて言及しています。多賀城市では平成23年度から地域での育ちを支える療育体制の在り方を検討し、平成27年度に関係機関の連携強化のしくみとして「発達支援会議」を設置し、児童発達支援センターを中核とした療育システムを構築しました。構築のプロセスと連携体制を紹介し、地域におけるインクルージョン推進の取組みについて考えます。

■ キーワード

切れ目のない支援 多機関・多職種連携
地域療育システム

■ 講師紹介

小林 紀代 (こばやし・きよ)

多賀城市保健福祉部子ども家庭課 課長

宮城県社会福祉士会 副会長・障害支援委員会委員長
多賀城市役所に一般行政職員として入庁。障害児者福祉、児童福祉、保育、母子保健を23年以上担当し、相談支援の実践と地域療育システムの構築に携わった。

■ 福祉実践・実践研究への手がかかり

地域におけるインクルージョンを推進するためには、一般の子育て支援施策の中で障がい児への支援を進める必要があります。障がい児支援の専門職のみならず、子育て支援や教育に関わる機関及び支援者相互の役割や機能の理解が進み、これまで以上に協力や連携が円滑となり「こどもをまんなか」に支援が展開していくきっかけとなれば幸いです。

■ 企画 TFU実学臨床研究セミナー実行委員会



東北福祉大学
Tohoku Fukushi University

【お問い合わせ】

TFU実学臨床研究セミナー実行委員会 事務局
(実学臨床教育推進室内)

TEL 022-717-3359 FAX 022-301-1293
E-mail kenkyu-seminar@tfu.ac.jp

※平日8:30~17:30までにお願います(土日・祝日不在)

20231215

次回(30回)のお知らせ

社会福祉におけるスーパービジョン

■ 日時 2024年2月16日(金) 18:30-20:00

■ 講師 田中 尚氏 (東北福祉大学総合福祉学部 教授)